

## 第 21 回日本語教育連絡会議日程

### 8月21日(木)

- 8:30-9:00 会場受付  
9:00-9:15 開会の辞  
9:15-9:45 善如寺 俊幸 : 漢字系統樹について  
9:45-10:15 柏崎 雅世 : 大学学部進学留学生に対する「漢字系統樹」指導の試み  
—東京外国語大学留学生日本語教育センターにおける実践報告—  
10:15-10:45 若井 誠二 : 日本語授業における「学び合い」文化の形成  
10:45-11:00 — 休憩 —  
11:00-11:30 富谷 玲子 : 大学学部生の協同学習における発話の特徴  
11:30-12:00 隈本 順子 : 異文化理解からみた短期留学生の日本の大学での交流  
12:00-12:30 岩澤 和宏、沼崎 邦子 :  
異文化理解に焦点を当てた授業と評価—ケルン日本文化会館での実践から—  
12:30-14:00 — 昼食 —  
14:00-14:30 ベケシュ・アンドレイ :  
「自体」と「自身」: 利用の揺れに見られる言語体系の単純化への移行  
14:30-15:00 蓮沼 昭子 : 日本語母語話者のノダカラ使用の実態—名大会話コーパスをデータに—  
15:00-15:30 重盛 千香子 : 介在性の他動詞構文—日本語とスロヴェニア語の対照から—  
15:30-16:00 岩内 佳代子 : 初級修了者に見られる終助詞使用  
16:00-16:30 — 休憩 —  
16:30-17:00 小林 玲子 : 程度の副詞における主観性—「けっこう」を中心として—  
17:00-17:30 黒沢 晶子 : WEB 中の二重ヲ格  
17:30-18:00 山下 暁美 : 在日日系ブラジル人超級日本語話者の日本語の特徴  
18:00-18:30 川手ミヤジエイエフスカ恩 : 語用論と臨界期: その2

### 8月22日(金)

- 8:30-9:00 阪谷内 勝 : 中東欧諸国の日本語教育機関の利用に供する教育用コンテンツの開発  
9:00-9:30 小松 幸廣 : 小中学校向けイラスト・マンガ教材の日本語教育への利用の可能性と異文化理解  
9:30-10:00 青山 文啓 : コーパスをめぐる: 用法と表記システムを再考するために  
10:00-10:15 — 休憩 —  
10:15-10:45 スルダノヴィッチ・イレーナ、仁科喜久子 :  
日本語教育における Sketch Engine の応用の可能性  
10:45-11:15 赤堀 侃司 : モバイルツールは学習に役立つか  
11:15-11:45 瀨上 真由美、和田 沙江香 : ペオグラード大学における日本語教育  
11:45-12:15 蓮沼 啓介 : カント哲学から見た日本事情論の位置  
12:15-14:10 — 昼食 —  
14:10-14:40 砂川 有里子 : 音声文法の試み  
14:40-15:10 青柳 悦子 : 日本語物語文の特徴—「地の文」のあり方について—  
15:10-15:40 寒川クリスティナ : 日本語学習者にとっての読みやすさ  
15:40-16:00 — 休憩 —  
16:00-16:30 井田 尚美 : 日本語学習者を対象とした古典教育の問題  
16:30-17:00 山本 冴里 : 「みんなの日本語」の物語  
17:00-17:30 砂川 裕一 : 「精読」という素朴な読解授業についてのノート・3  
17:30-18:00 山崎 佳代子、ヴァシッチ・ダニエラ、クリチュコヴィッチ・ダリボル、トミッチ・ディーヴナ、  
ニコリッチ・イエレナ : 詩のワークショップ 実践編  
18:00-18:20 総括・閉会  
19:00- 懇親会